令和5年度さぬき映画祭

映画ゼミナール

多加智慧語

さぬき映画祭「映画ゼミナール」では、映画関係者をゲストに招き、 映画の魅力や楽しみ方、鑑賞のツボなどをわかりやすく紹介します。 あなたが知らない映画の世界をのぞいてみませんか。

第1回

10月15日(日)14:00~16:00

山口 淳太 氏 (ヨーロッパ企画・映画監督)

「長編・短編映画(ショートムービー)制作のこだわり」 ~映画「ドロステのはてで僕ら」上映&トーク~ ※終了後、パンフレットの販売とサイン会を予定

情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ BBスクエア

場所

第2回

10月22日(日)14:00~16:00

川西周用氏((公社)香川県観光協会フィルムコミッション担当)

「ロケーション撮影の誘致と支援」 ~フィルムコミッションの役割と映画作りの裏側~ 情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ BBスクエア

第3回

11月11日(土) 13:00~17:00

斎藤 明美 氏 (松山善三·高峰秀子養女、文筆家)

高峰秀子生誕100年記念上映会・講演会 「高峰秀子のあきらめない人生」 ~映画「カルメン故郷に帰る」上映&講演~ ※終了後、本の販売とサイン会を予定

ミュージアム 地下1階講堂

香川県立

- 各回とも、参加無料です。
- ■講師の詳細や応募方法などにつきましては、裏面をご覧ください。

ナビゲーター (第1回・第2回)

きらい まさき

帰来 雅基 氏 中学時代から鑑賞した映画は数千本にのぼる。自分の眼で見て自分の感性を確かめた映画の面白 さ、素晴らしさを、多くの人たちに伝える事に喜びを感じる根っからの映画好き。

29年目に入ったエフエム香川「勝手にシネマニア」をはじめ、ラジオや新聞、映画関連イベント や講演などで映画の面白さと素晴らしさを発信している。キネマ旬報「映画検定1級」保持者。 四国学院大学非常勤講師・かがわ長寿大学講師。



主 催:さぬき映画祭実行委員会、香川県、(公財)置県百年記念香川県文化芸術振興財団、情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ、イオンエンターテイメント(株)

ゲストプロフィール

やまぐち じゅんた

山口 淳太

ヨーロッパ企画・映画監督

2005年にヨーロッパ企画に参加。映画やドラマ、CM、ドキュメンタリーなど、映像コンテンツの演出・撮影・編集まで全て行うオールインワンタイプのディレクターとして幅広く活躍。2020年に映画『ドロステのはてで僕ら』の監督を務め、同作は多数の海外映画祭で賞を受賞し、多くの国で配給もされた。また、クリープハイプ「イト」MVや、「あいつが上手で下手が僕で」、「恋に無駄口」など連続ドラマの監督も手がける。最新作となる映画『リバー、流れないでよ』が全国公開中。



かわにし ちかよ

川西 周用

(公社) 香川県観光協会フィルムコミッション担当

高松市出身。2004年5月公開の映画「世界の中心で、愛をさけぶ」で、実家(高松市庵治町)が撮影の舞台となり、初めて映画撮影の現場がどういうものなのかを体験する。2013年4月から(公社)香川県観光協会に勤務し、同時にフィルムコミッションの担当となる。NHK朝の連続テレビ小説「ブギウギ」、金曜ドラマ「Nのために」など、映画のみならず、ドラマ、CM、旅番組、バラエティ番組、MV・写真集など様々な県内撮影の支援を行う。

特に、映画「喜劇 愛妻物語」(足立紳監督)、「Arc アーク」(石川慶監督)は、ほぼ全てが香川県内で撮 影されており、制作スタッフとの最初の接触から撮影終了まで、撮影に関わる全てに携わった唯一のスタ ッフである。



さいとう あけみ

斎藤 明美

松山善三・高峰秀子養女、文筆家

1956年、高知県生まれ。(本名:松山明美)津田塾大学卒業。高校教師、テレビ構成作家を経て、「週刊文春」の記者を20年務め、2006年フリーに。1999年、小説「青々と」で日本海文学大賞奨励賞受賞。2009年、週刊文春の記者時代から親交のあった松山善三と高峰秀子の養女となる。著書に『高峰秀子の捨てられない荷物』『最後の日本人』『高峰秀子の流儀』『高峰秀子が愛した男』など。近著の『高峰秀子おしゃれの流儀』をはじめ高峰秀子を研究する書籍を刊行する一方で、『高峰秀子ベストエッセイ』『辺にこそ死なめ』など高峰・松山の著書も編集復刻、二人が生前設立した遺志を継いで、一般財団法人「一本のクギを讃える会」の代表理事を務めている。



応募締切

令和5年10月2日(月)必着。参加申込書(下部)を事務局に郵送または、

さぬき映画祭ホームページ(https://www.sanukieigasai.com)の申込フォームからお申し込みください。なお、お申し込み後、一週間を目処に電子メール等で決定通知をお送りする予定です。

募集人数

第1回(10月15日)第2回(10月22日):50名

第3回(11月11日): 230名 いずれも先着順です。

場所

第1回、第2回:情報通信交流館e-とぴあ・かがわBBスクエア(高松市サンポート2-1高松シンボルタワ-4階)

第3回:香川県立ミュージアム地下1階講堂(高松市玉藻町5-5)

問い合わせ

さぬき映画祭実行委員会事務局(香川県文化振興課内)

〒760-8570 香川県高松市番町4-1-10

TEL:087-832-3785 E-mail:info@sanukieigasai.com

さぬき映画祭 Q **国**がある。

参加申込書

氏名			
住所			
TEL			映画ゼミナールをどこで知りましたか?
E-MAIL			
参加希望日	第1回(10月15日)	第2回(10月22日)	第3回(11月11日)
(○をつけてください) 複数選択可			